

第2号様式の3

令和4年度第1回・第2回法務省総合評価委員会審議概要

開催日及び場所	令和4年10月20日(木) 15:35~16:45 法務省共用会議室3(大臣官房施設課旧入札室)		
委員	只木 誠 (大学参事) ※委員長 黒澤 正明 (公益社団法人監事) 遠藤 和義 (大学教授)		
審議対象期間	第1回 令和3年12月1日から令和4年3月31日まで		
【工事】		(備考)	
抽出対象案件	総件数 5件		
種類	技術提案評価型 S型		2件
	施工能力評価型 I型		1件
	施工能力評価型 II型 (一般タイプ)		1件
	施工能力評価型 II型 (小規模タイプ)		1件
【業務】		(備考)	
抽出対象案件	総件数 1件		
種類	標準型		0件
型	簡易型		1件
委員からの意見・質問, それに対する回答等	意見・質問	回答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	具申又は勧告	回答	
	なし	なし	

開催日及び場所	同上		
委員	同上		
審議対象期間	第2回 令和4年4月1日から令和4年7月31日まで		
【工事】		(備考)	
抽出対象案件	総件数 6 件		
類 型	技術提案評価型 S型		2 件
	施工能力評価型 I型		1 件
	施工能力評価型 II型 (一般タイプ)		2 件
	施工能力評価型 II型 (小規模タイプ)		1 件
【業務】		(備考)	
抽出対象案件	総件数 2 件		
類 型	標準型		0 件
	簡易型		2 件
委員からの意見 ・質問，それに対する回答等	意見・質問	回 答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による 意見の具申又は 勧告の内容	具申又は勧告	回 答	
	なし	なし	

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第1回及び第2回の合同審議とした。

別 紙

意 見 ・ 質 問	回 答
<p>1 総合評価落札方式の実施状況について 意見・質問なし。</p> <p>2 抽出案件の審議 (1)令和3年度府中刑務所職員宿舎（1） 等新営（建築）工事 [第1回] [技術提案評価型S型] 入札調書でヒアリング辞退と記載されているA社について、辞退理由を何か。また、同じ理由で辞退をする例はあるか。</p> <p>コンクリート工事に関する品質に関する提案とはどういったものか。</p> <p>技術提案のテーマが固定化すると、入札に参加する業者も固定化する傾向があることから、技術提案のテーマ設定には工夫が必要である。</p> <p>(2)令和3年度府中刑務所職員宿舎（1） 等新営工事監理業務 [第1回] [簡易型（短縮）] 今回の入札参加業者は法務省発注業務の実績がなかったのか。実績が無い業者だけで競争するのは、一般競争入札ではめずらしい。新規参入業者があるということは良いことである。ただし、能力に差が出ると思われるので業務成績はしっかり付けていく必要がある。</p> <p>(3)女子中間ケアセンター（仮称）構内整</p>	<p>A社は低入札価格調査の実施に際し、特に重点的な調査を実施する対象者となったため、追加の提出資料を求めたところ、辞退を申し出た。また、同様の理由で辞退を申し出る応募業者はいる。</p> <p>例えばコンクリートの打ち継ぎ部に薬剤を使用することで品質向上に繋がり、その後のコンクリートの維持管理において有利になる提案等である。</p> <p>今後、検討していきたい。</p> <p>入札に参加した2者のうち、1者は耐震診断等の業務を請け負った経験があった。評価の対象とする要件や期間を定めていることから、そこから外れたものは実績として評価していない。業務成績については、今後も適正に運用していきたい。</p>

備第2期工事 [第2回]

[施工能力評価型 I 型]

敷地の現況はどうであったか。応札業者が2者しかいなかったが、敷地等に特別な条件はあったのか。

応札業者が少ない案件では、不落随意契約に移行するケースはあるのか。

米軍の返還地で、建物の基礎や舗装が残っていたが、特に変わった条件の敷地ではない。

本件は不落随意契約ではないが、その条件を付けていれば、移行するケースはある。